

こんにちは！日本ファブテックKAPシステム部です。
暑い日が続きますね💦
夏と言えば、やっぱり花火。
夜空に広がる大輪の花火を見ると 「今年も夏が来たな🍉」と感じます。
実は、私たちが日々向き合っている鉄骨の仕事にも、 花火と少し似ているところがあります。
花火は一瞬の美しさのために、何度も計算や試作を重ねて作られます。
鉄骨CADも同じように、建物が安全に建ち、 現場でスムーズに組み上がるよう、 一本一本の部材を正確に図面へ落とし込んでいきます。 完成した建物は当り前のようにそこにありますが、 その裏側には多くの人の技術と丁寧な仕事が積み重なっています。
花火が夜空を彩るように、 私たちの仕事も街づくりを陰で支える大切な役割。
派手ではありませんが一つひとつの積み重ねが、 未来の景色をつくっています。
まだまだ暑い日が続きますので、 熱中症には十分お気をつけください。
夏ならではの景色を楽しみながら、 今月も安全第一で頑張っていきましょう。
さて、今回は『図形配置』についてご紹介します💻

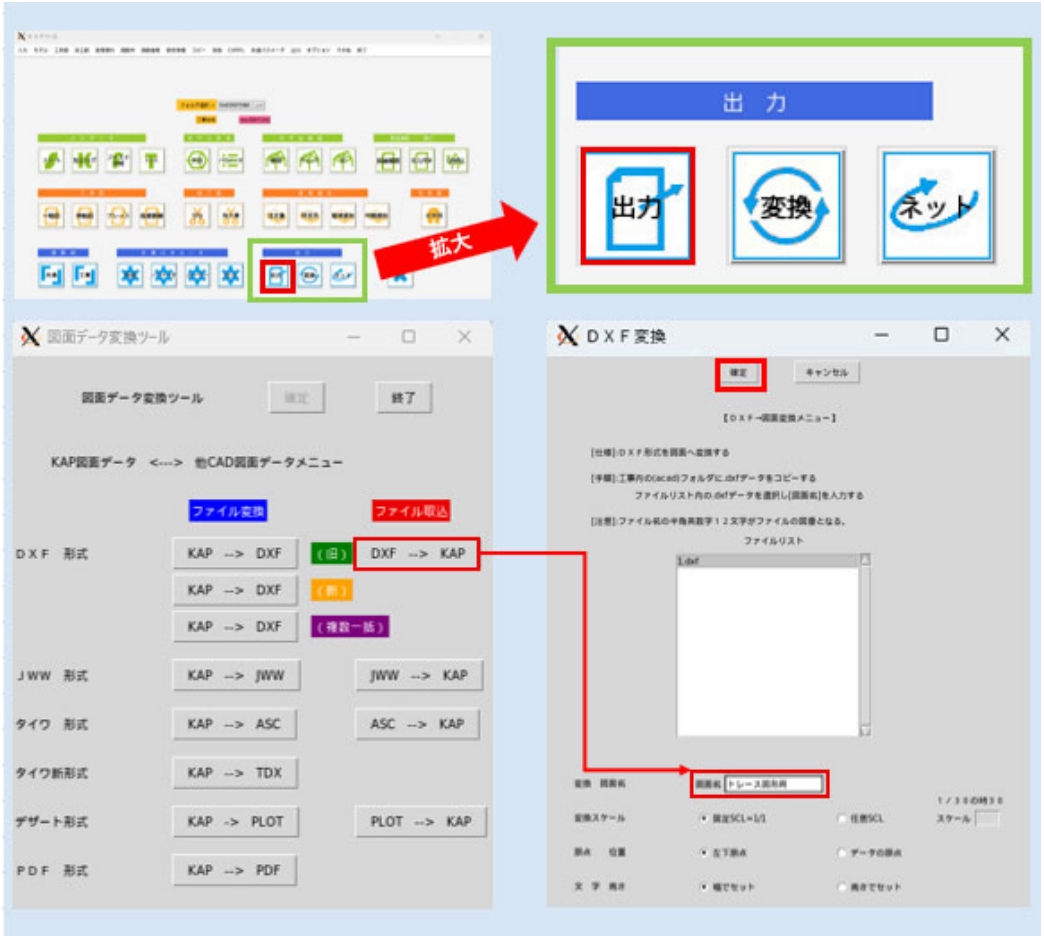
⬛図形配置とは…

構造図などのDXFデータをスタート画面に貼付け、図形通りに小梁を一括で配置が可能です。
小梁の本数に関わらず、一括で対応が可能ですので入力業務が大幅に削減できます。

1️⃣dxfファイルをKAP図面データ（dapファイル）に変換

①dxfファイルを工事直下のエクスプローラー／acadフォルダに移動します。

💻「出力」 → ファイル取込「DXF→KAP」 → 図面名を入力 → 「確定」を選択



2 CAMELにてdapファイルをクリップボードにコピー

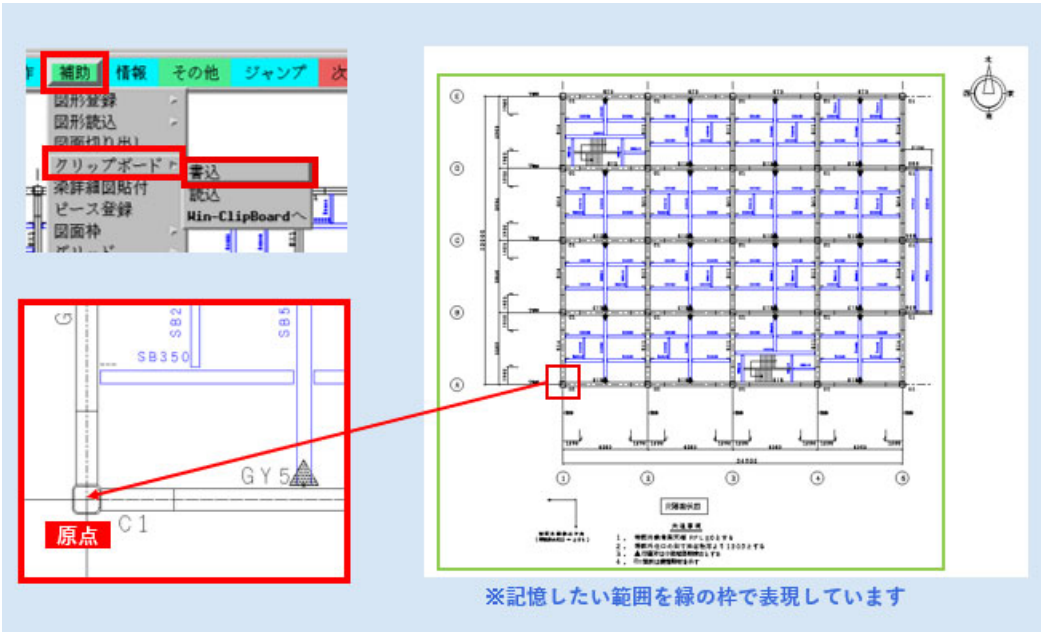
①CAMELにて変換したdapファイルを開く。

💡小梁図形と小梁の設計マークだけ色を変えることで後の操作が便利です。

💻「補助」→「クリップボード」→「書込」を選択

②クリップボードに記憶する範囲をロケイトし、原点を選択。

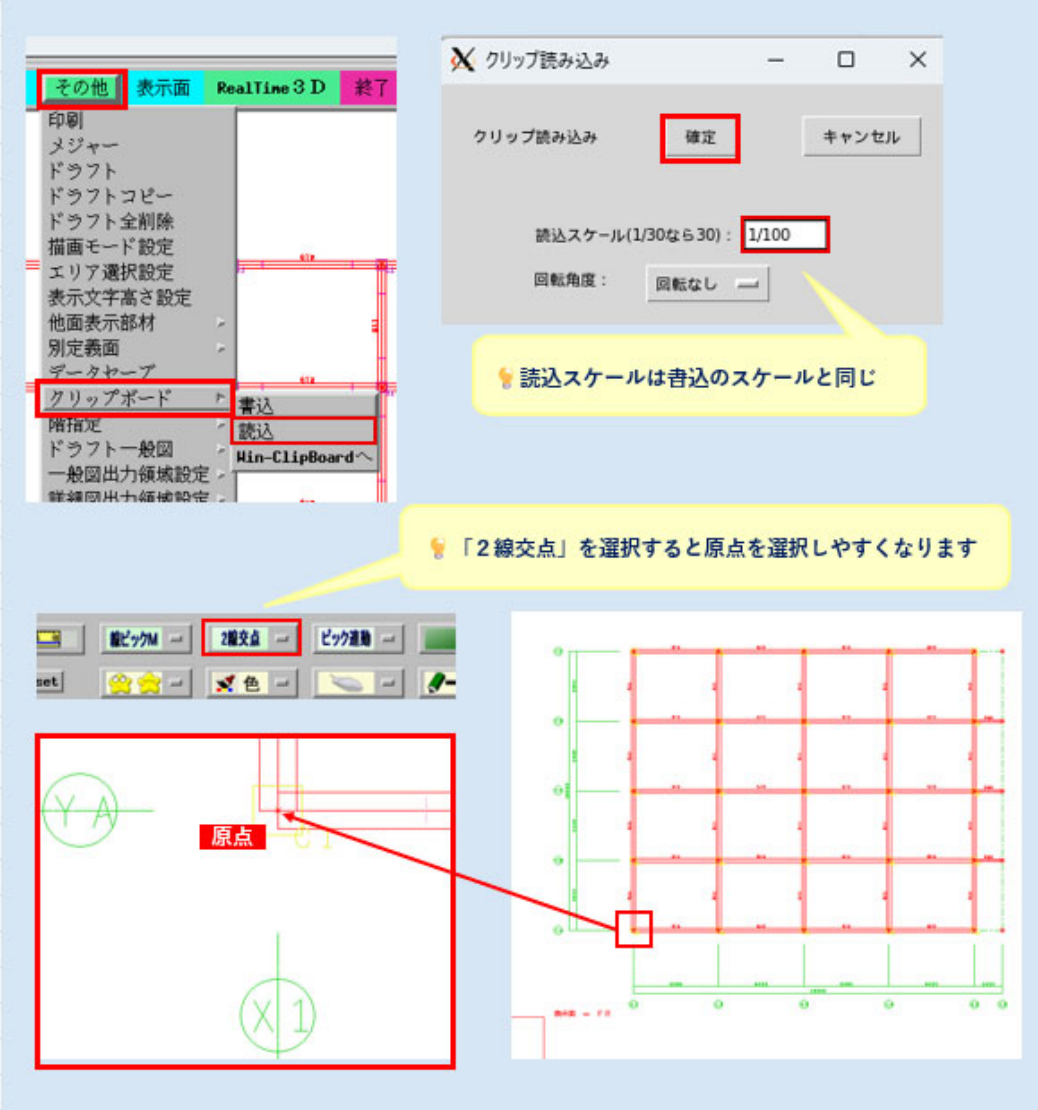
💡原点は目印となる通り芯の交点などに合わせると、書込み時に正確に貼り付けやすくなります。



3 KAPスタート画面での一括配置の下準備

①スタート画面にて本柱・大梁を入力

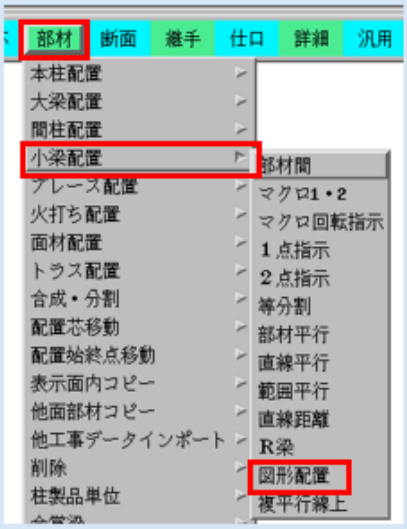
「その他」 → 「クリップボード」 → 「読込」を選択



4 小梁図形配置

「部材 」 → 「小梁配置」 → 「図形配置」を選択

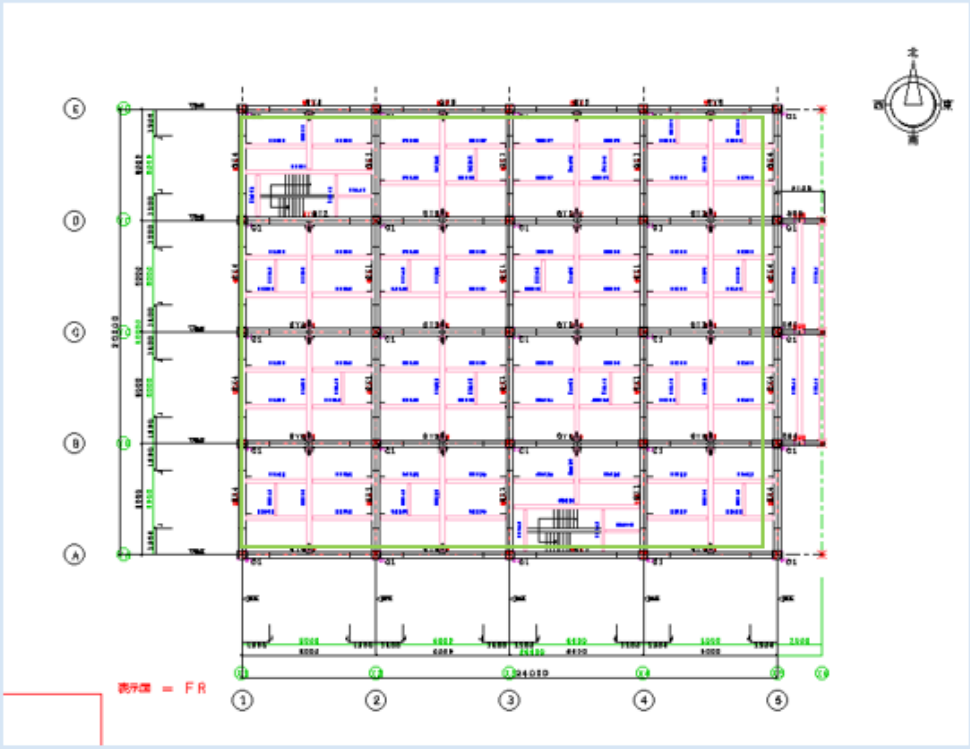
①小梁配置図形をロケイト後、小梁設計符号をロケイトします。



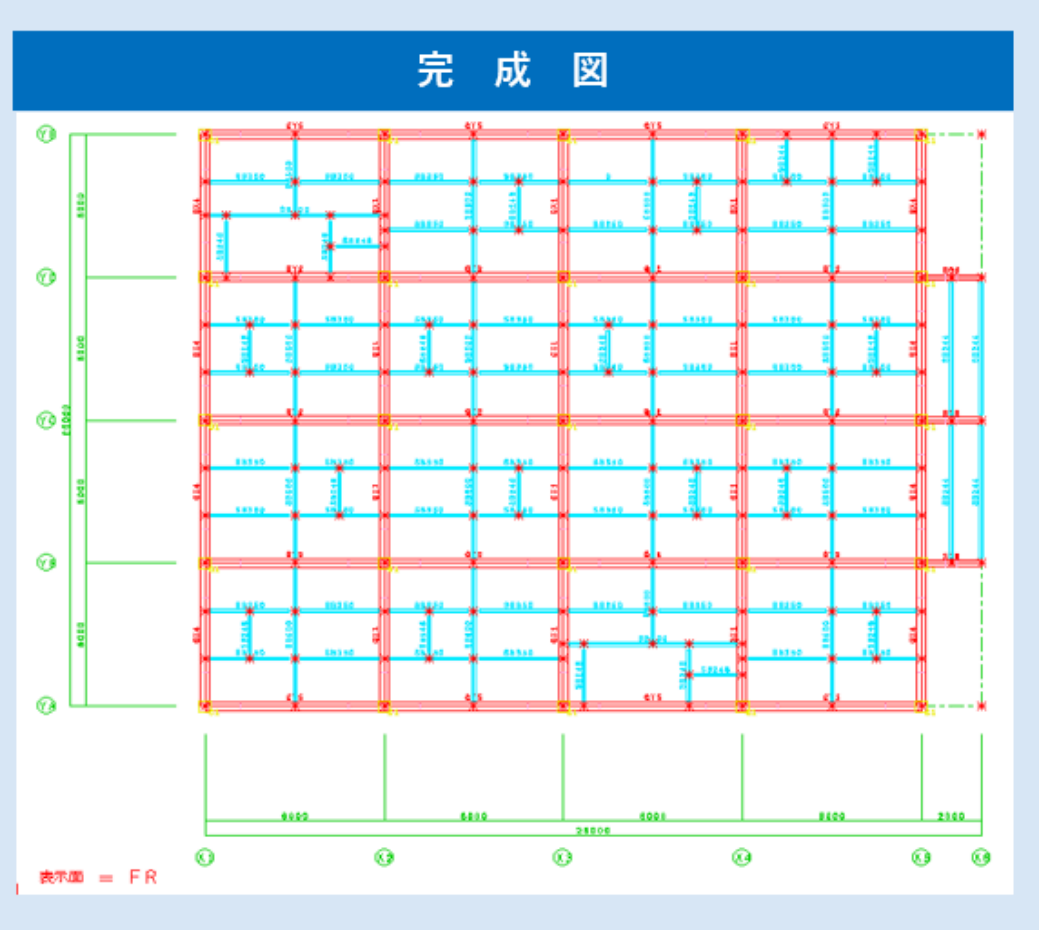


👆色マスク「青だけ見る」に設定

👇図形を選択



※選択範囲を緑の枠で表現しています



以上『 図形配置 』についてご紹介しました🖌今後の業務にお役立ていただけましたらうれしいです！

📢 お知らせ

🌻 夏季休業期間のお知らせ

誠に勝手ながら、下記の期間を夏季休業とさせていただきます。

【夏季休業期間】2026年8月8日（土）～2026年8月16日（日）

休業期間中にいただいたお問い合わせにつきましては、営業開始日より順次対応いたします。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

🛠 平日のメンテナンス受付時間について

【メンテナンス受付時間】平日　8:30～17:00

※16:30以降に受付したお問い合わせにつきましては、内容により翌営業日以降の対応とさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

お客様にはご不便をおかけいたしますが、より安定したサービスをご提供するため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後まで読んでくださり、ありがとうございました😊

次回配信予定は **9 月 1 日（火）**となります。 ぜひお楽しみに😄🎉

〒108-0023　東京都港区芝浦4丁目15番33号芝浦清水ビル6階

日本ファブテック株式会社

TEL：03-6705-0794

最新情報はHPからCHECK🔎

https://www.kapsystem.jp/update

配信停止手続きはこちらをクリックしてください